



AQUA EXPEDITIONS

プレスリリース

アクア・エクスペディションズが 2022 年 5 月にガラパゴス諸島に参入、 ガラパゴス諸島のスーパーヨット「アクア・マーレ」を投入



1 Aqua Mare Superyacht © Aqua Expeditions

アクア・マーレの動画は[こちら](#)からご覧いただけます

2021 年 11 月 1 日 - アクア・エクスペディションズは、ガラパゴス諸島を航行する初の本格的なスーパーヨット「[アクア・マーレ](#)」を導入することで、豪華なブティック船のラインナップを拡充することを発表しました。2022 年 5 月 6 日に就航予定のアクア・マーレは、7つのスイートルームを備え、ガラパゴス諸島の東側と西側を巡る 7 泊のアイテナリと、ガラパゴス諸島での究極の「人生に一度は体験したい」アドベンチャーを体験できる 14 泊のアイテナリの 2 つを提供します。

アクア・エクスペディションズの 5 隻目の船の目的地にガラパゴス諸島が選ばれたのは、同社の CEO であり創業者でもあるフランチェスコ・ガリ・ズガロが、ラグジュアリー・トラベルの分野でプロとしてのキャリアをスタートさせた場所であることに加え、共同創業者であるフレッド・ブラウンとともに、ペルーのアマゾン川での小型船エクスペディションのブランドを立ち上げるきっかけとなった場所であることから、特別な意味があります。



AQUA EXPEDITIONS

「2006年にエクアドルを離れて自分のビジネスを立ち上げて以来、私は自分たちだけの豪華な探検船でガラパゴス諸島に戻りたいと思っていました。家族でペルーに行ってから15年が経ち、その後アジアにも行きましたが、ついにすべてが始まった場所、魅惑の島々に戻ってくることができました」とガリ・ズガロは述べています。

世界的に有名なイタリアのCRN造船所が設計・建造し、フランソワ・ズレッチェが内装を担当したアクア・マーレは、個々にデザインされた7つのスイートルームに合計16名のゲストを収容します。80平方メートルのオーナーズスイートは、20平方メートルのバスルームを備えたガラパゴス諸島で最大のスイートです。その他のスイートルームもそれぞれ20平方メートル以上の広さがあり、情熱的なイタリアンクラフトマンシップのデザインと装飾が細部にまで行き届いています。インテリアは、アクアのためにカスタマイズされたバリ産の食器から、アクア・エクスペディションズのディレクター、ビルギット・ガリ・ズガロが2021年にキュレーションした固有の野生動物をモチーフにした17世紀の版画まで、現代的なエレガンスを感じさせるものに一新されました。



2 Aqua Mare Owner's Suite © Aqua Expeditions

「ガラパゴス諸島にはいくつかの素晴らしい船がありますが、私たちのアクア・マーレのような船はありません。この船は、私たちがシンガポールで自粛期間中にヨットを探していたときに、息子のマッシモの目に留まりました。私たちは彼が特別なものを見つけたとすぐにわかりました。」とガリ・ズガロは言います。



AQUA EXPEDITIONS

全長 50 メートル、総トン数 640 トンのアクア・マーレは、同サイズのヨットの中では 30% 以上の室内容積を誇る、他に類を見ないヨットです。4 つのデッキには、日陰とオープンサンデッキ、6 人で楽しめるジャグジー、屋外バーベキューエリア、早朝ワークアウトゾーンなどがあり、ガラパゴス群島で有名な海や陸の固有生物を探索するのに最適な拠点となっています。

船内にはイタリア製の化粧板を使用した壁や、屋内外に多数のダイニングスペースが設けられているため、プライベートな食事や 16 人のグループでのお祝いなど、様々な場面で利用することができます。このスーパーヨットのハイライトは、ローワーデッキの後部にあるユニークな「ビーチクラブ」で、ガラパゴス諸島で最初にして唯一の油圧式開閉式パノラマウィンドウを備えています。



3 Aqua Mare Al Fresco Dining © Aqua Expeditions

2 人のナチュラリスト・ガイドを含む 16 人のクルーが、ガラパゴス群島で他に類を見ないワールドクラスの 5 つ星体験をお約束します。クルーとゲストが 1 対 1 の割合で対応することで、他に類を見ない優れたサービスを提供しています。

中央にステアリング・コンソールを備えた 2 隻の特注のミリタリーグレードのブラックリブテンダーが、アクア・マーレの 1 日 2 回のエクスカージョンを真のアドベンチャーにしています。2 人のワールドクラスのナチュラリスト・ガイドが案内し、各グループの定員はわずか 8 名です。アクア・マー



AQUA EXPEDITIONS

レには、ダブルカヤック、パドルボード、シュノーケリング・ギアが装備されており、各島での探検を最大限に楽しめるようになっています。

ペルーで数々の賞を受賞してきたシェフ、ペドロ・ミゲル・スキアフィーノは、アマゾンテーマにしたアリア・アマゾンやアクア・ネラのメニューを長年に渡って考案してきましたが、アクア・マーレのコンサルティング・シェフとして再びアクア・エクスペディションズとパートナーシップを結びました。海岸から太平洋へのインスピレーションを得て、シェフ・スキアフィーノは、エクアドルのアンデス山脈から地元のサプライヤーが調達した新鮮で持続可能な食材のみを使用した、ペルーの日本、日系にインスパイアされたメニューを提供します。ガラパゴス産ロブスターのレタスラップ、アチェビチャド・ドレッシング、ポテト・リヤピングアチョ、マグロのクルード、プランタンのバーベキュー、エビのセビーチェなどをご用意しておりますので、ぜひお楽しみください。

アクア・エクスペディションズのガラパゴス諸島への進出は、同社の起源に関連するだけでなく、世界で最も生物多様性に富んだ 2 つの生態系、ガラパゴス諸島と東インド諸島を結びつけるものであり、科学の最も偉大なブレークスルーの 1 つにインスピレーションを与えた場所でもあります。

「ダーウィンの遺産は、15 年前の私のビジョンに大きな意味を与えてくれました。今日、ガラパゴス諸島とインドネシアのコーラル・トライアングルの間の橋渡しをすることになるとは、誰が想像できたでしょうか。アクア・マーレの大型姉妹ヨット「アクア・ブル」が航行している場所であり、英国の博物学者であり探検家であるアルフレッド・ラッセル・ウォレスが進化論と自然淘汰論を発見した場所でもあります。」とガリ・ズガロは言います。

今年の夏にペルー・アマゾンで就航したアクア・ネラとともに、アクア・マーレの発表は、体験型旅行というニッチな分野への当社の揺るぎないコミットメントを証明するものであり、野生動物や自然に焦点を当てた秘境の地への定評ある小型船による旅行が、力強い復活を遂げようとしていることをあらためて示しています。

アクア・マーレの料金は、7 泊のアイテナリでおひとり様 9,450US ドルからとなっており、すべての食事、すべてのお飲みもの(ソフトドリンク、プレミアムワイン、ビール)、推奨フライトご利用時の現地送迎、全エクスカーション、ガラパゴス公園入場料、INGALA トランジットカード、ランドリーサービス、インターネットが含まれています。16 名様までの 7 泊チャーターの場合、ハウススピリットと 1 日 5 時間のプライベートマッサージを含めて、196,000US ドルからとなります。

アクア・マーレは、2022 年 5 月 6 日以降、毎週出発します。詳細は下記までお問い合わせください。



AQUA EXPEDITIONS

アクア・エクスペディションズについて

アクア・エクスペディションズは、スタイリッシュで現代的なデザインの最高クラスの船で、世界でも生物多様性に富み、文化的に重要な目的地を探索する、豪華小型船エクスペディションのグローバルリーダーとして知られています。自然と野生動物の美しさを目の当たりにするために、手つかずの聖域に足を踏み入れ、人混みから隔離された、人との関わりを最小限に抑えた場所を目指します。5つ星の旅程、クルーとゲストが1対1で対応するパーソナルなサービス、世界的に有名なシェフによる定評のある料理、専門家がガイドする少人数制のアドベンチャー・アクティビティやエクスカッションなどを、最大16~40人のゲストに提供します。アクア・エクスペディションズは現在、アマゾンやメコン(カンボジア、ベトナム)などのリバー・エクスペディションや、コモド国立公園、アンボン、スパイスアイランド、ラジャアンパット(東インドネシア)などの沿岸ヨットクルーズを運航しており、2022年5月からは最新のスーパーヨットでガラパゴス諸島(エクアドル)へのクルーズを予定しています。

この件に関する詳細のお問い合わせ先:

クルーズ・ギルド・ジャパン事務局 (インターナショナル・クルーズ・マーケティング株式会社内)

〒105-0021 東京都港区東新橋 2-7-3 BIZMARKS 新橋汐留 403

TEL: 03-6435-8797 FAX: 03-5405-9214

<https://www.cruiseguildjapan.jp/>